

# 松本市西部地域における地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業)

「将来に安心して暮らせるまちづくり」を目指して

## 松本市西部地域公共交通総合連携計画策定調査の必要性

合併により拡大した市域に対応し、交通空白地域の解消と効率的な公共交通手段を確保するため、既存の公共交通機関を最大限に活用しことを前提に、実現性の高い新交通システム(総合連携計画の策定)の構築を目指します。

## 松本市西部地域公共交通協議会

松本市、JR東日本、松本電鉄(株)、松本地区タクシー協議会、各地区町会連合会、中信地区高等学校校長会、長野県、松本警察署、道路管理者、長野運輸支局、有識者他

## 総合連携計画策定調査実施計画の概要

### 1) 調査の内容等

- ① 総合連携計画の策定に必要な調査
  - ・交通環境調査
  - ・交通空白地域の実態調査
  - ・住民アンケート調査(2回)  
調査対象: 地域内の25,000世帯
  - ・住民との意見交換会

### 2) 新交通システム試験運行調査

コミュニティバス方式で

4路線を1ヶ月間運行

実証運行等を適正な規模、運行形態で実施するのに必要な基礎データを調査・収集することを目的とした試験運行

